２０１６年１２月期決算説明会

２０１７年2月6日

日本電気硝子株式会社

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

GLASS FOR FUTURE
日本電気硝子

（本日の内容）

1. ２０１６年１２月期業績概要

2. ２０１７年１２月期業績予想

3. 中期経営計画「ＥＧＰ２０１８」進捗

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

GLASS FOR FUTURE
日本電気硝子

２０１６年１２月期業績概要

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結業績のポイント

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

- 景気動向

（世界経済）

欧米：堅調な雇用情勢や個人消費を背景に回復基調

中国：緩やかな減速続くも、各種政策効果もあり持ち直し

（国内経済）

個人消費が底堅く推移

雇用情勢の改善などを背景に景気は緩やかに回復

- 業績

売上高：ガラスファイバは増収(PPG欧州事業取得寄与)

液晶は出荷増も、緩やかな価格下落で減収

耐熱ガラス・医薬用管ガラス・建築用ガラスは想定に届かず

損　益：営業利益(額・利益率)はやや減少

為替差損などはあったが、コスト改善進展、原燃料費低減

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結業績の概要

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

（億円）

	15/12期	16/12期	増減(%)
売上高	2,511	2,394	△4.7
営業利益 （利益率）	220 (9%)	195 (8%)	△11.2
経常利益	142	139	△2.1
特別損益	25	12	△51.1
税前利益	167	152	△9.5
親会社株主に帰属する当期純利益	96	49	△48.4
１株当たり当期純利益	19.38円	9.99円	△48.5
純資産	5,198	5,095	△2.1
自己資本比率	70.6%	72.7%	2.1
１株当たり配当金	年間16円	年間16円	0

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

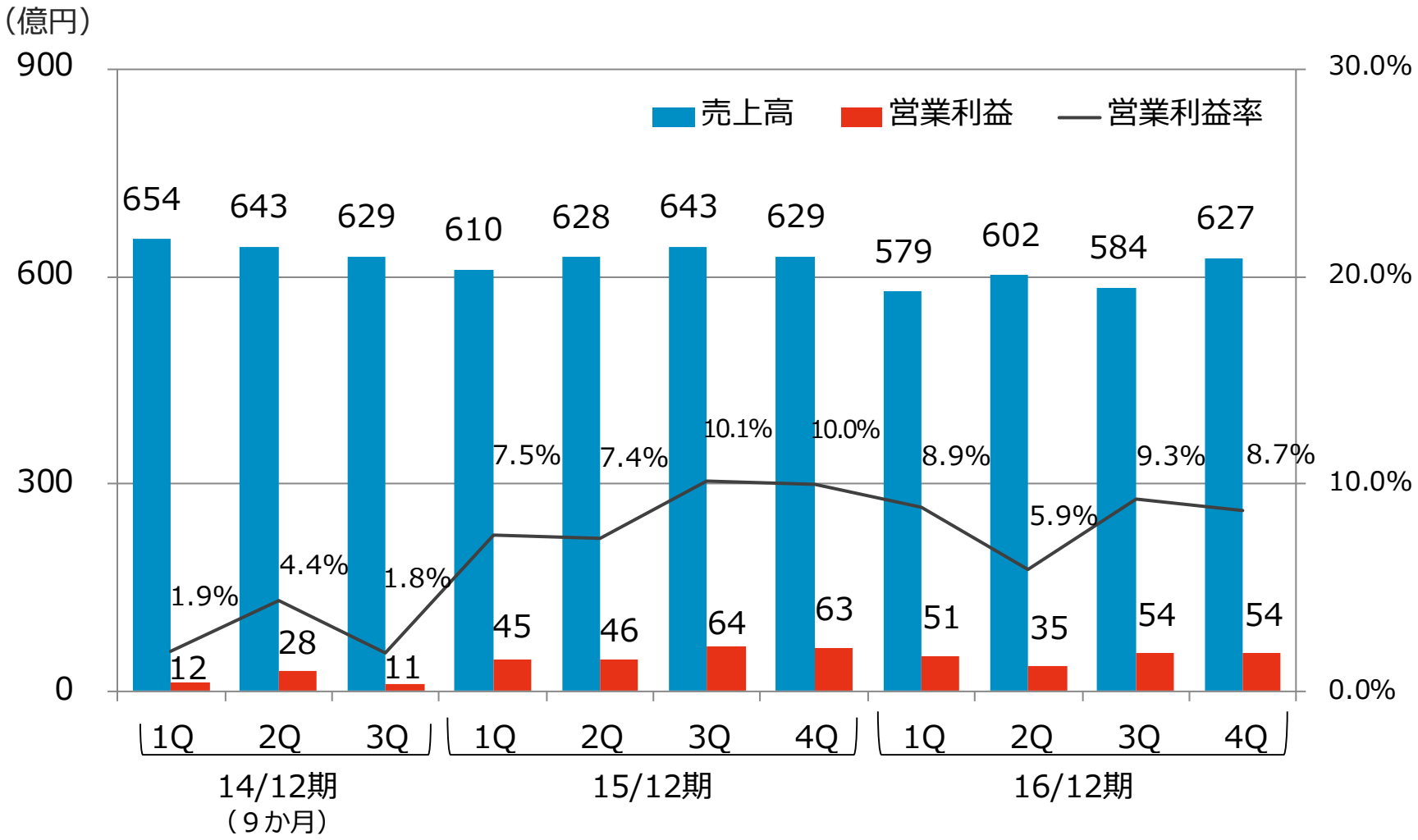
営業外、特損益、税効果のトピックス

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

- 為替差損(△38億円)
  主に円高/元安に伴う当社から中国子会社への融資に係る債権及び債務の評価替え
- 特別修繕引当金戻入額 (+89億円)
  一部のガラス溶解炉の将来の修理予定がなくなったこと
  特別修繕引当金の会計上の見積もり変更
- 減損損失(△64億円)
  今後の使用が見込まれない重要な遊休資産の減損
- 法人税等調整額 (△72億円)
  税制改正に伴う繰延税金資産の取り崩し
  個別の当期業績を踏まえ、繰延税金資産を取り崩し

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

四半期業績の推移



Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

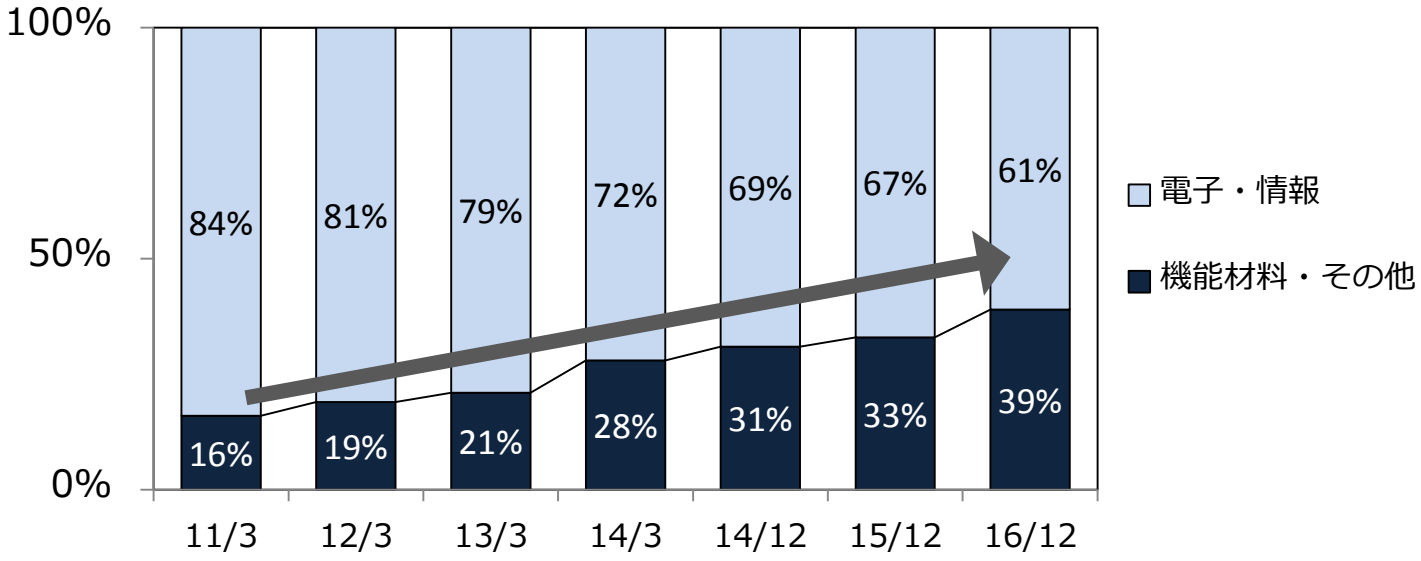
事業分野別の売上高

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

（億円）

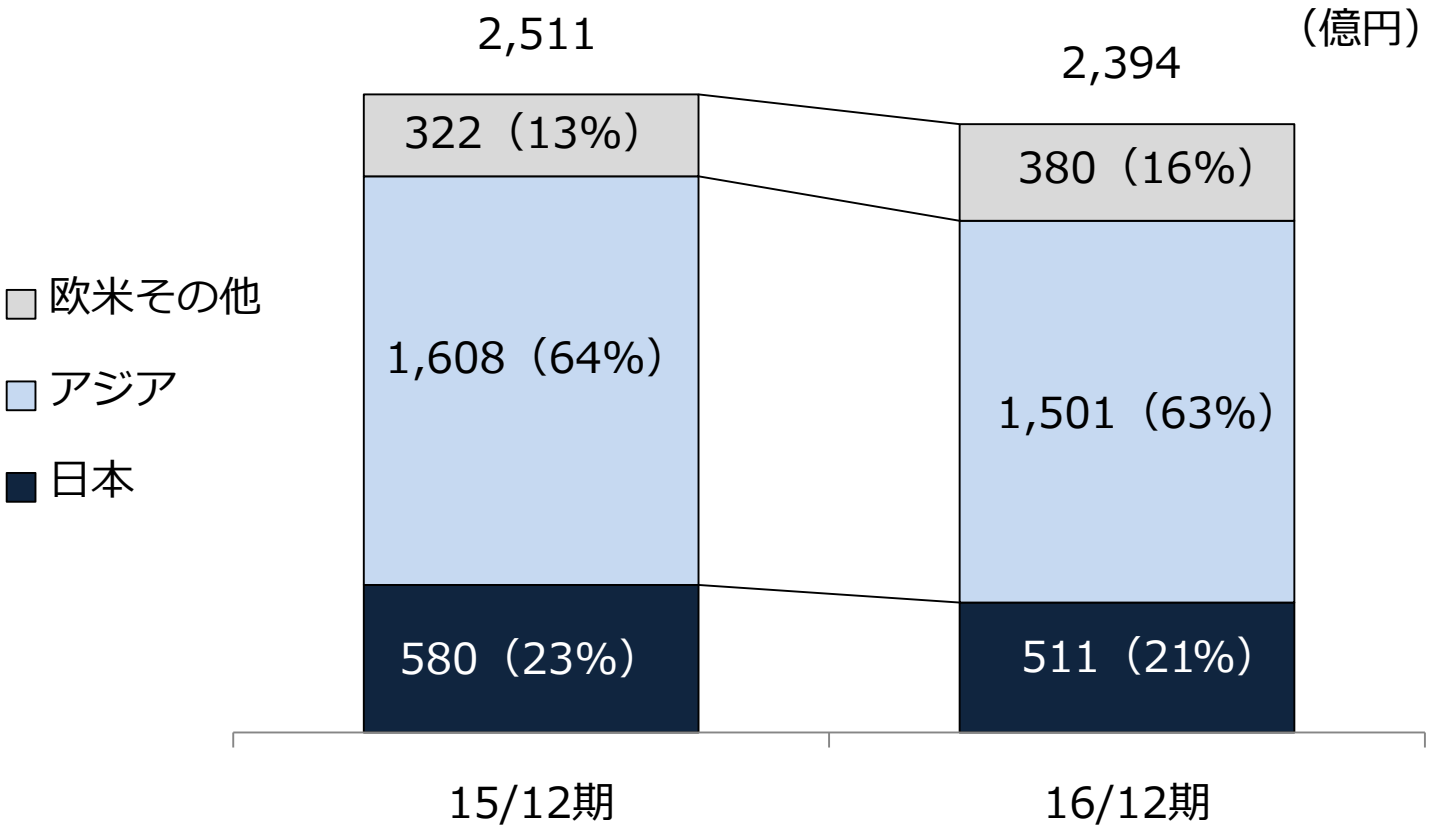
		15/12期		16/12期		増減
		金額	構成比	金額	構成比	%
ガラス事業	電子・情報	1,670	67%	1,471	61%	△12
	機能材料・その他	841	33%	922	39%	+10
合計		2,511	100%	2,394	100%	△5

（売上構成比の推移）



Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

地域別の売上高



Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

事業分野別の状況 – 電子・情報

- 液晶：

  (通期) 出荷は前年比増も、価格は下落

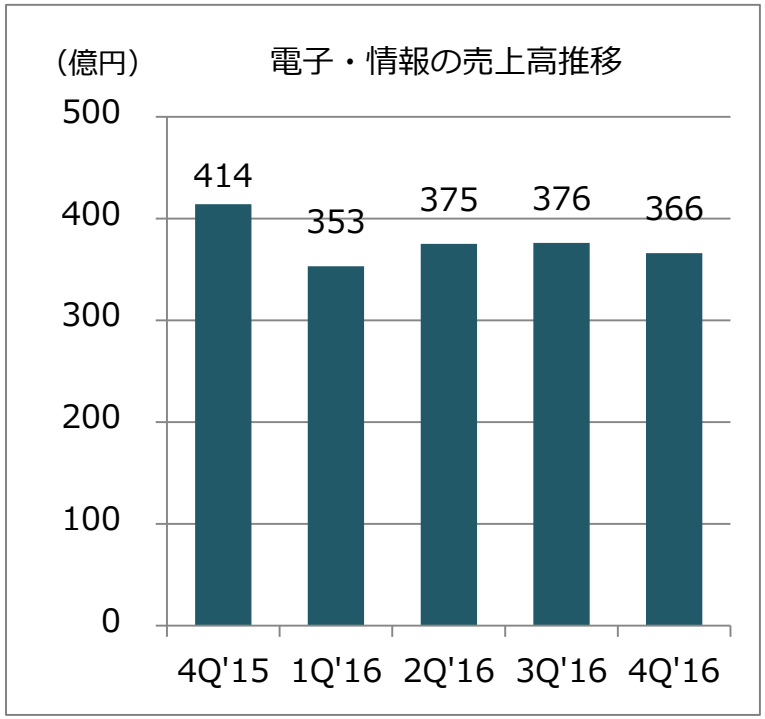
  (４Q) 数量：３Q比△１桁前半%減
  価格：緩やかな下落

- カバーガラス＜Dinorex®＞：

  出荷低調

- 太陽電池用基板：

  安定的



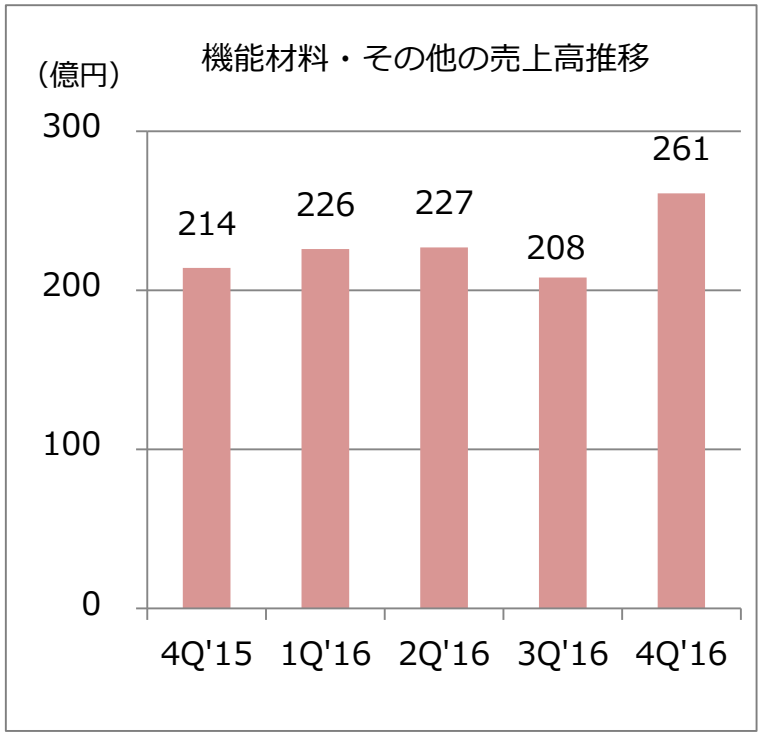
- 光・電子デバイス：
  - イメージセンサ用：底堅く推移
  - 光関連：一部の通信インフラ市場で減速も、その他は堅調
  - 汎用電子部品向け：堅調
  - その他：半導体用サポートガラスなどの新製品が貢献

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

事業分野別の状況 – 機能材料・その他

- ガラスファイバ：
  3Q～在庫調整あるも、概ね堅調
  4Q～(旧)PPG欧州事業も寄与
  生産性向上による利益貢献

- 耐熱・医療・建築：
  - 耐熱：海外中心に拡販も、円高の影響
  - 医薬用管：中国での拡販遅れ
  - 建築：２Q～３Q低調



Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結貸借対照表

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

（億円）

	15/12末	16/12末	増減(%)
流動資産	**2,674**	**2,548**	**△4.7**
現金・預金	1,443	1,320	△8.6
受取手形・売掛金	473	491	3.7
たな卸資産	641	604	△5.9
その他	115	133	15.7
固定資産	**4,595**	**4,390**	**△4.5**
有形固定資産	3,860	3,673	△4.8
無形固定資産	41	71	71.6
投資その他	693	644	△7.0
合計	**7,269**	**6,939**	**△4.5**

（億円）

	15/12末	16/12末	増減(%)
負債	**2,071**	**1,843**	**△11.0**
支払手形・買掛金	295	316	6.8
借入金・社債・ＣＰ	1,097	1,019	△7.0
未払法人税等	34	13	△60.9
特別修繕引当金	316	231	△26.9
その他	327	262	△19.7
純資産	**5,198**	**5,095**	**△2.0**
株主資本	4,936	4,906	△0.6
その他の包括利益累計額	195	136	△30.2
非支配株主持分	65	52	△19.8
合計	**7,269**	**6,939**	**△4.5**

■流動資産

現金・預金（減）： 海外子会社における設備取得

■固定資産

有形固定資産（減）： 円高による外貨建て資産目減り(－)
減価償却費（－）、減損（－）
海外子会社における設備取得（＋）

無形固定資産（増）： 海外子会社におけるのれん（＋）

■負債

特別修繕引当金（減）： 設備の修理予定がなくなったこと（－）
特別修繕引当金の見積もり変更（－）

■純資産

株主資本（減）： 配当（－）、利益（＋）

その他の包括利益累計額（減）： 為替換算調整勘定（－）

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結キャッシュ・フロー計算書

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

（億円）

	15/12期	16/12期	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	**467**	**482**	**14**
税金等調整前当期純利益	167	152	△15
減価償却費	371	312	△58
特別修繕引当金の増減額（△は減少）	△12	△85	△73
たな卸資産の増減額（△は増加）	△93	45	138
その他	33	57	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△326**	**△361**	**△35**
固定資産の取得による支出	△445	△276	169
事業譲受等による支出	-	△124	△124
その他	119	40	△79
財務活動によるキャッシュ・フロー	**△78**	**△176**	**△97**
配当金の支払額	△85	△99	△14
社債の償還による支出	-	△100	△100
その他	6	23	17
現金等に係る換算差額	**△22**	**△21**	**0**
現金等の増減額（△は減少）	**40**	**△76**	**△117**
現金等の期末残高	**1,338**	**1,261**	**△76**

（営業ＣＦ）
- 減価償却費：
  高水準の設備投資続くも、前期比減少
- 特別修繕引当金：
  会計上の見積もりの変更
- たな卸資産：
  在庫の減少

（投資ＣＦ）
- 固定資産：
  電気硝子厦門による資産取得等
- 事業譲受等：
  PPG欧州ファイバ事業取得

（財務ＣＦ）
- 配当金：
  株主及び少数株主への配当
- 社債の償還：
  償還期限到来の社債を償還

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

GLASS FOR FUTURE
日本電気硝子

２０１７年１２月期業績予想

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結業績予想（１）

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

（2017年12月期）

（億円）

	売上高	営業利益	経常利益	純利益
２Ｑ（累）	1,250	110	80	70
通期	2,600	240	200	170
前期実績	2,394	195	139	49
増減	8.6%	22.6%	43.2%	242.1%

（前提）

概況	● 海外：米国新政権の政策や英国EU離脱の影響に留意 中国は持ち直しの動きに期待 ● 日本：緩やかに回復
為替	● 想定レート：１ドル＝105円、１ユーロ＝115円
原燃料費	● 燃料：横ばいから微減の見込み（想定：$50/bbl） ● 原料：一部価格上昇あるも概ね横ばいの見込み

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結業績予想（２）

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

＝ 電子・情報 ＝

ディスプレイ（液晶）	● 通期：市場は堅調。中国での拡販 ● １Ｑ：数量: ４Ｑ比△１桁半ば%減 (季節要因) 価格: 緩やかな下落
カバーガラス（化学強化専用ガラス）	● 採用機種を増やし、拡販強化
電子部品	● 既存品の拡販 (光、ｲﾒｰｼﾞｾﾝｻ用、蛍光体ガラス、WSG) ● 新規開発品の投入 (ﾚｰｻﾞｰｶﾞﾗｽﾌﾘｯﾄ、赤外線吸収フィルター) ● 家電や自動車分野などの成長取り込む

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結業績予想（３）

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

＝ 機能材料・その他 ＝

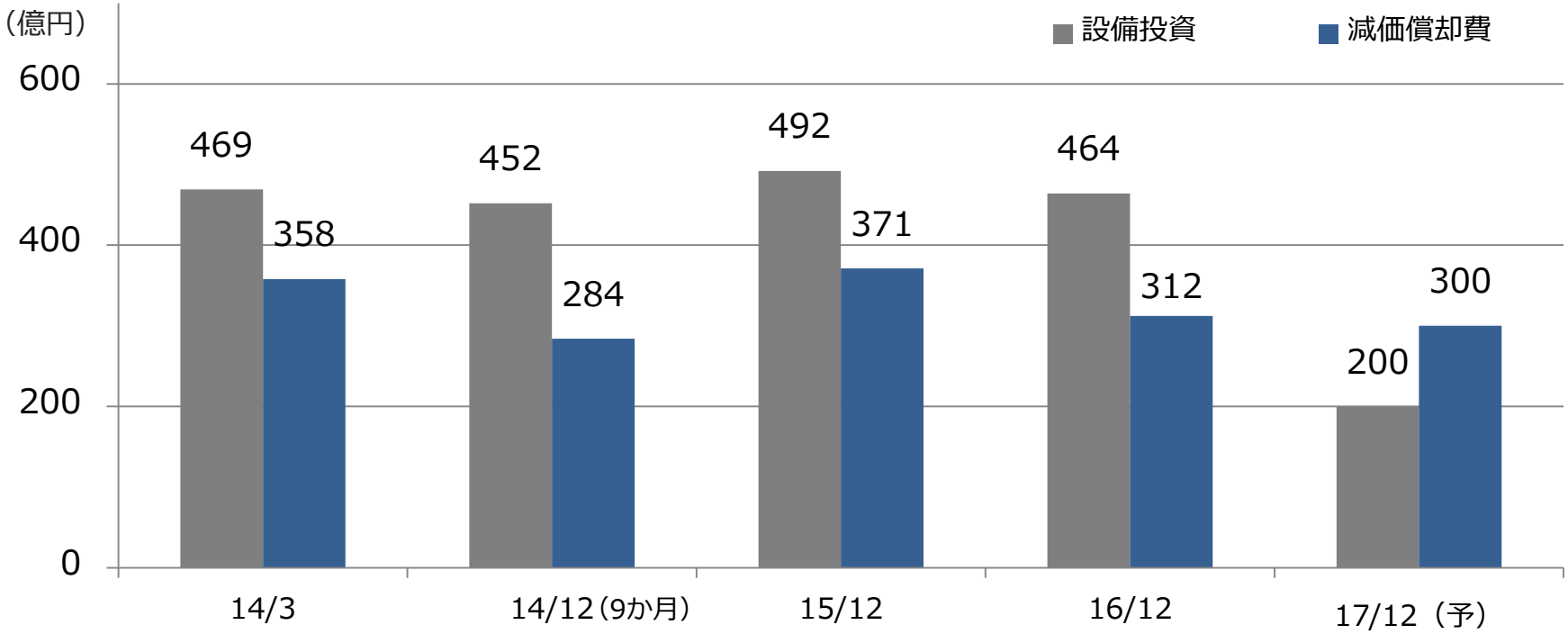
ガラスファイバ	● 英国・オランダ(旧PPG欧州拠点)の製造・販売がフルに寄与 ● 需要は堅調
医薬用管	● 新興国を中心に海外市場での拡販
耐熱	● トッププレート用「StellaShine™」、ストーブ窓用「ネオセラム」とも海外拡販
建築	● 防火設備用ガラス「ファイアライト」の拡販

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

設備投資・減価償却費の見通し

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

設備投資	16年12月期：464億円 ● 液晶用基板ガラスの海外展開 ● ガラスファイバ事業強化 ● 医薬用管ガラスのマレーシア増強	17年12月期：200億円程度 ● 生産性改善や新規分野への投資など(戦略的投資は含まず)
減価償却費	16年12月期：312億円	17年12月期：300億円程度



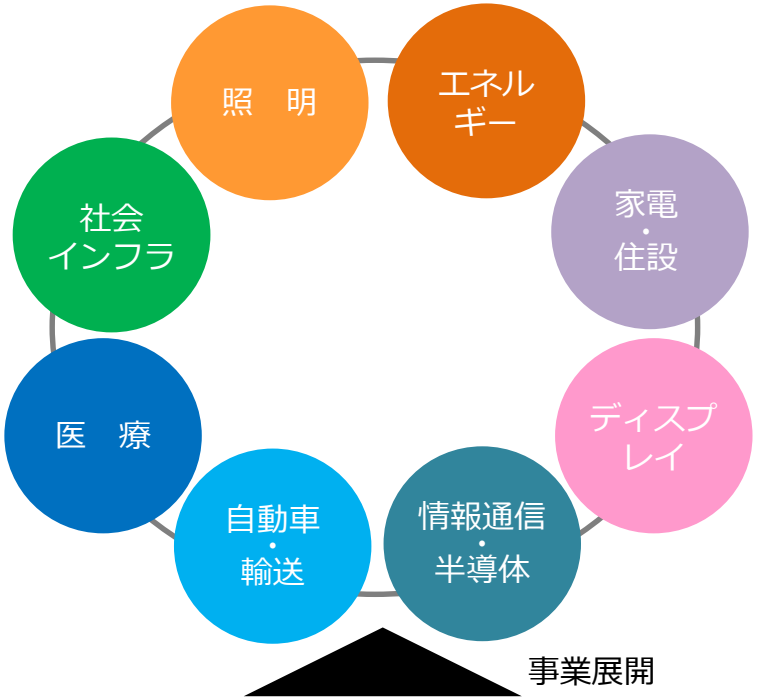
（注） 14/12期は、海外子会社の1～3月の設備投資額を含んでいます。

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

研究開発

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

研究開発費 17年12月期：80億円(予定)、前期：66.6億円



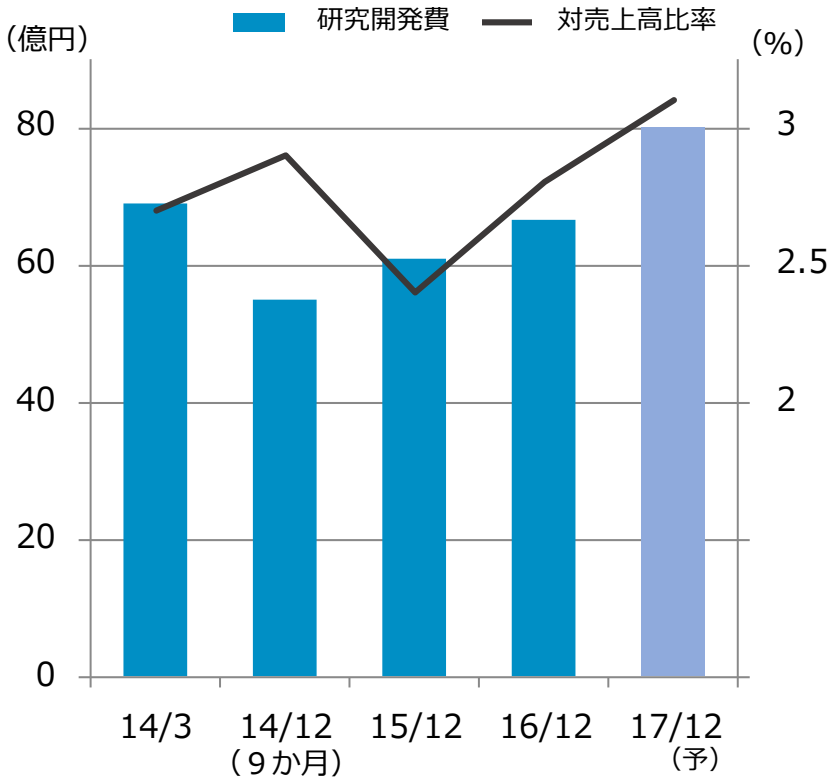
《多種多様な形状と機能を持つガラス》

板 ・ 管 ・ 球 ・ 繊維 ・ 粉末 ・ 成形品 ・ ハイブリッド製品

《最先端の技術基盤》

材料設計 ・ 製造プロセス技術 ・ 評価技術 ＋ 薄膜技術等

研究開発費の推移

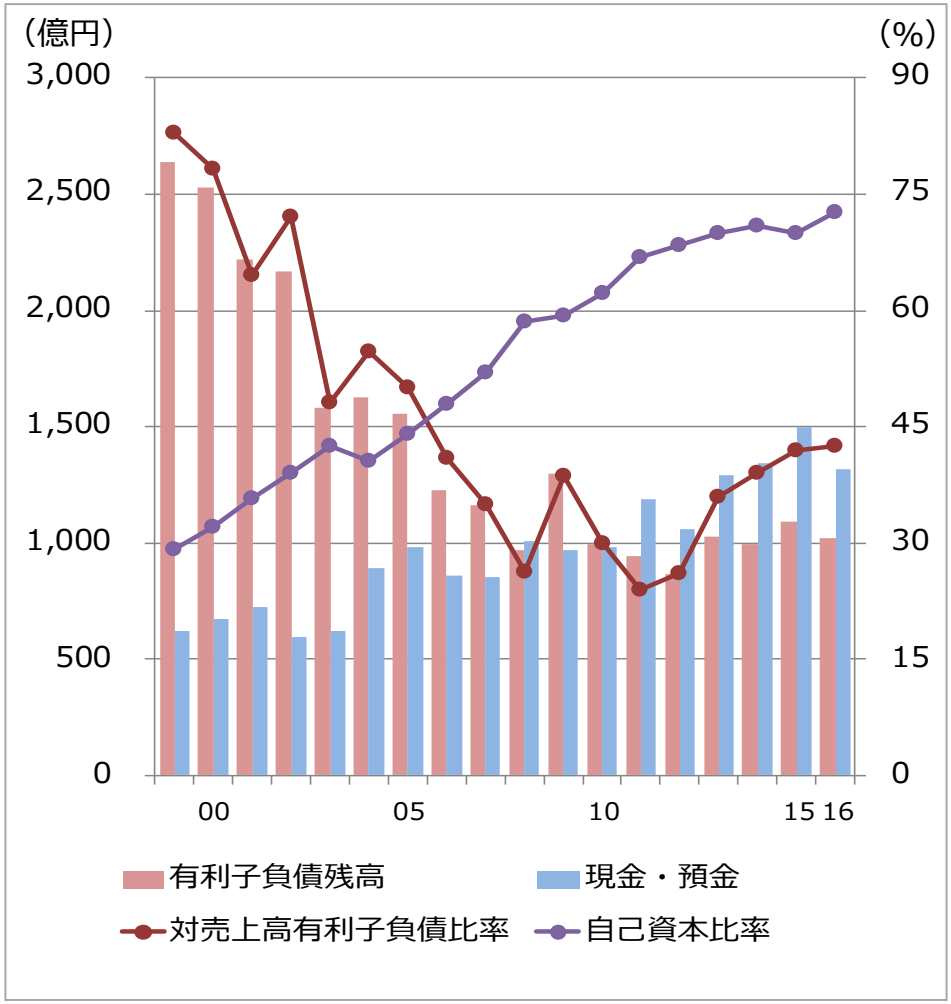


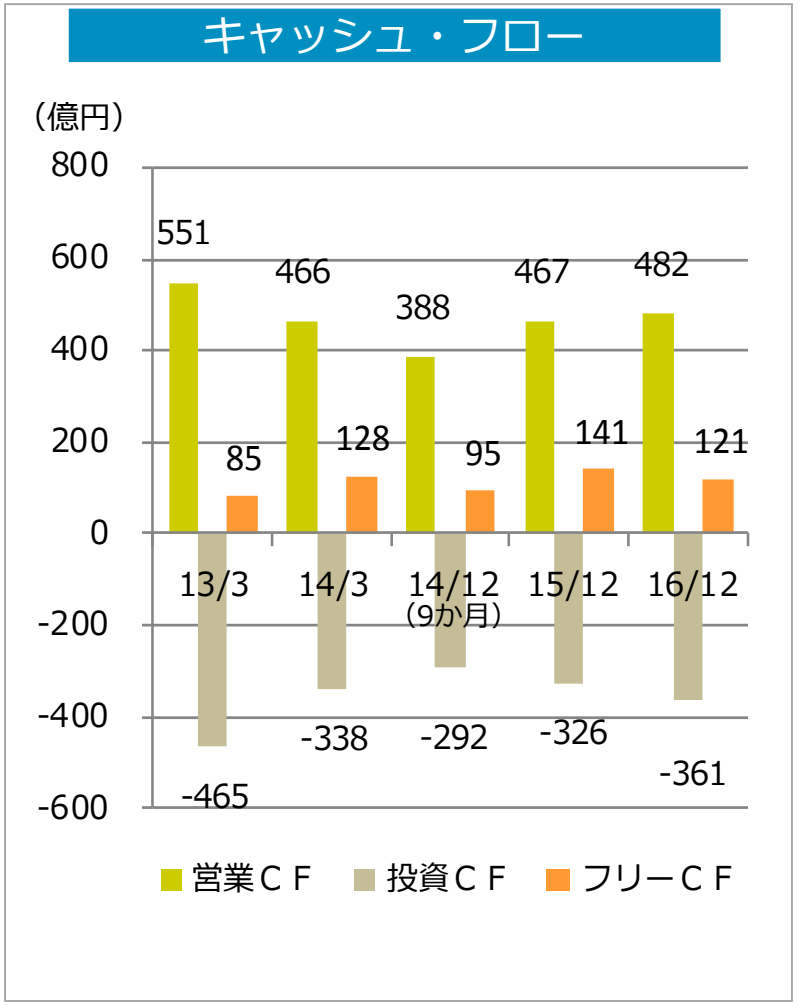
Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

有利子負債・自己資本比率・キャッシュ・フローの推移

有利子負債	16年12月期：1,019億円（前期比、△77億円）
自己資本比率	16年12月期： 72.7%（同、+2.1pt）



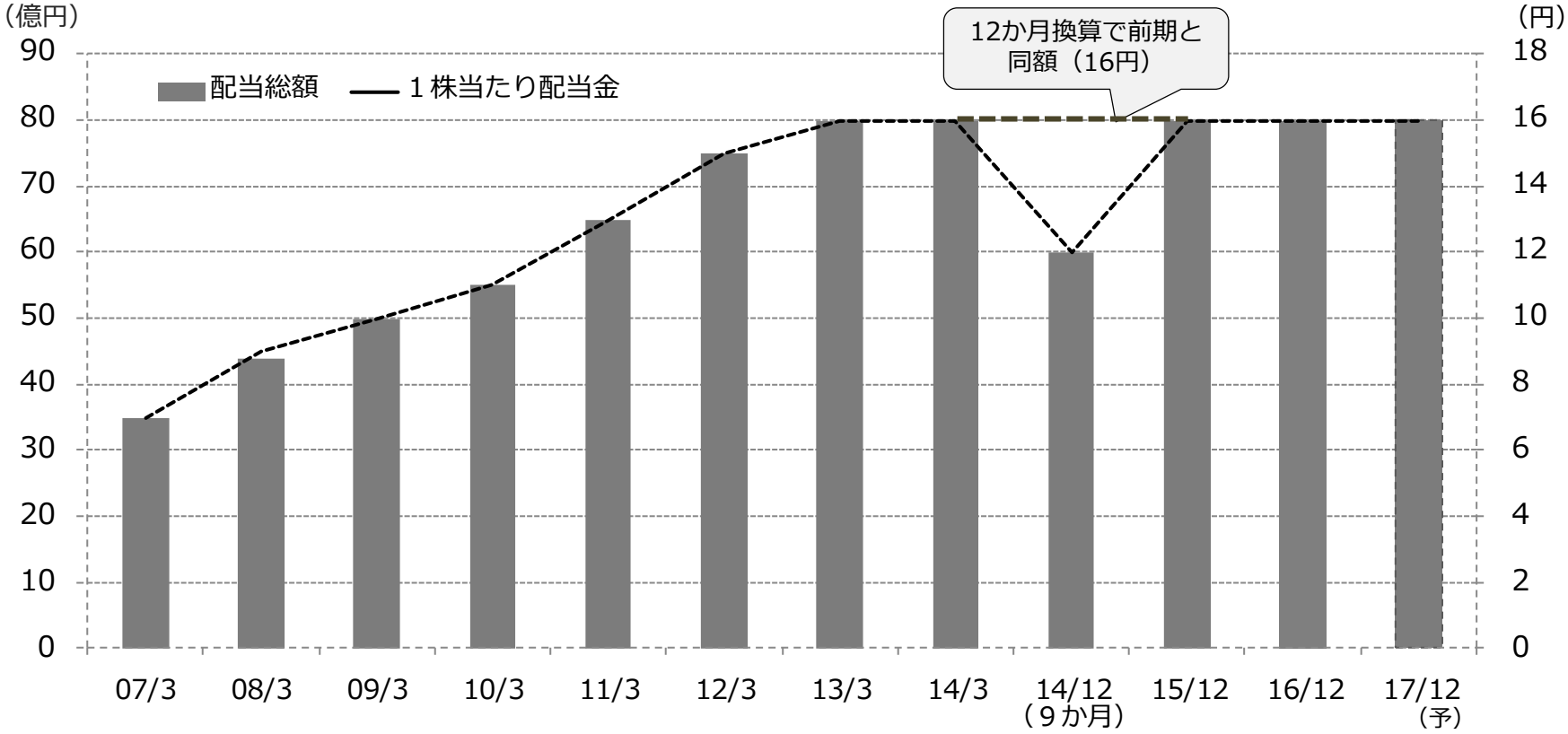


Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

利益配分の基本方針と配当予想

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

利益配分の基本方針	● 株主還元は安定配当の継続が基本 ● 時機に応じて弾力的な株主還元策も検討 ● 株主還元とともに、将来を見据えた研究開発や成長投資に積極的に活用
2017年12月期配当予想	● 中間、期末とも、１株につき８円（年間配当１６円） ● 業績進捗により、増配も検討



（注）各期を比較しやすいよう株式分割による影響を遡及して調整の上記載

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

投資単位の引下げについて

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

	変更前		変更後
株式の売買単位の変更	1,000株	→	100株
株 式 併 合	５株を１株に併合		
発行可能株式総数	12億株	→	2.4億株
効力発生日	2017年7月1日		

※　本年３月３０日開催の定時株主総会での承認可決を条件としています。

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

GLASS FOR FUTURE
日本電気硝子

中期経営計画
「ＥＧＰ２０１８」進捗

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

中期経営計画「ＥＧＰ２０１８」

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

基本方針

① 「ディスプレイ」関連事業の収益力強化

② 「機能材料、光・電子、医療・耐熱・建築」関連事業の拡大

③ 研究開発の強化

④ 積極投資

期間 ： ２０１６年1月1日から２０１８年１２月３１日

※EGP：**E**lectric **G**lass **P**rospects

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

中期経営計画「ＥＧＰ２０１８」

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

目　標（連結ベース）

- 売上高　3,000億円

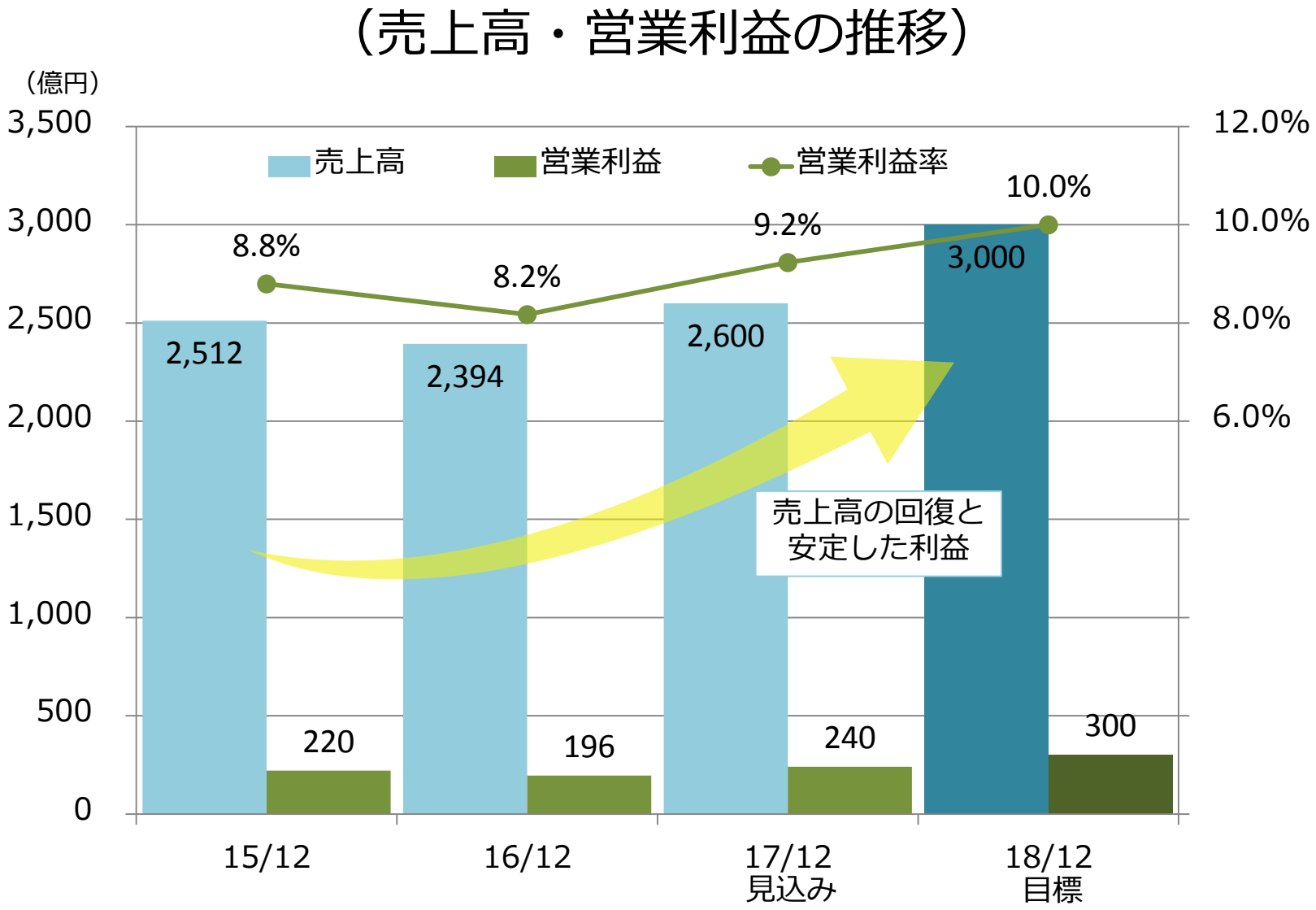
（内訳）

電子・情報	1,700億円	（ディスプレイ用ガラス、光関連・電子デバイスほか）
機能材料・その他	1,300億円	（ガラスファイバ、医療、耐熱、建築ほか）

- 営業利益　300億円
- 営業利益率　10%

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

売上回復と収益改善



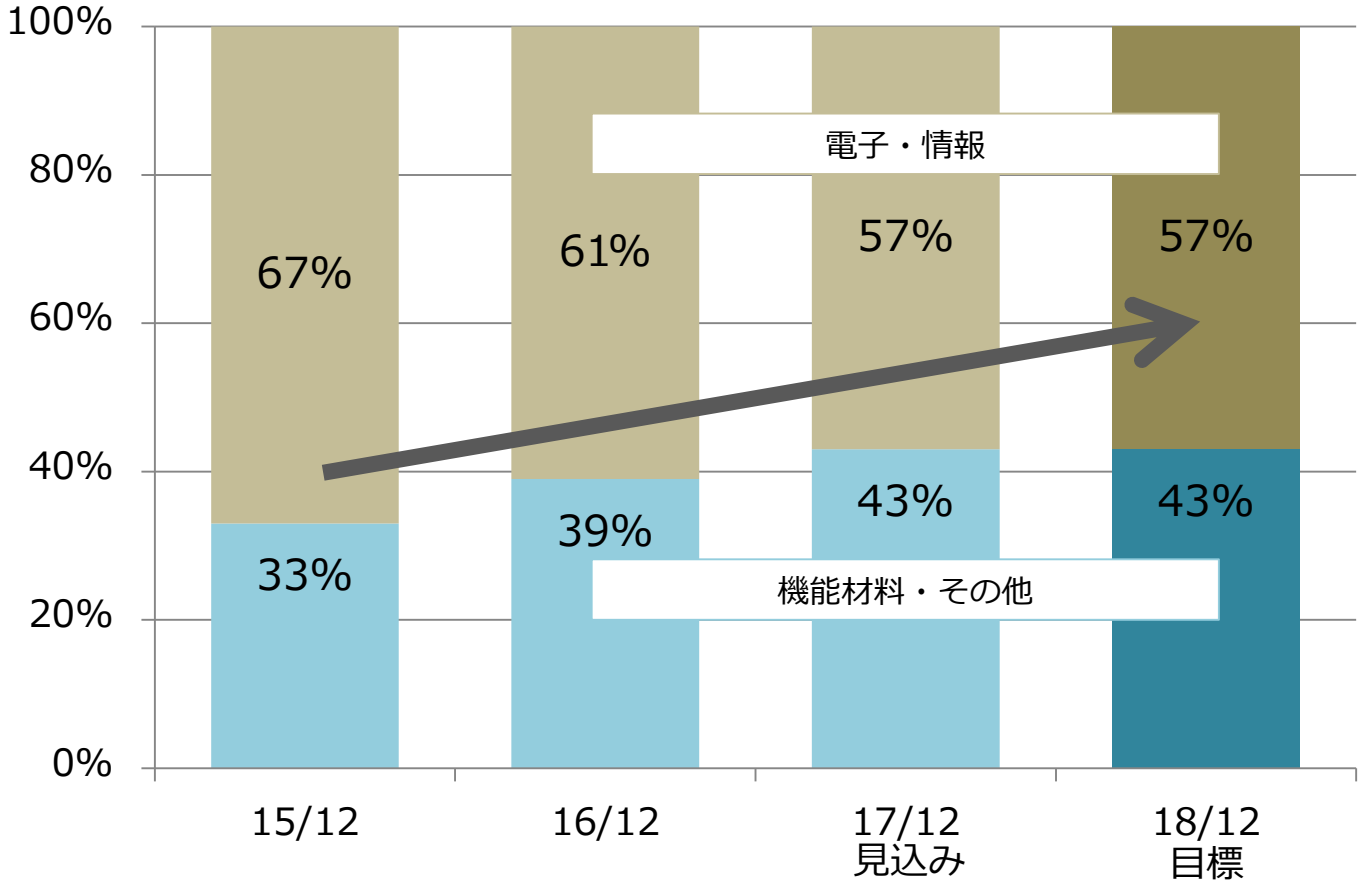
Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

事業ポートフォリオの改革

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

（売上構成比の推移）

バランスの取れた事業ポートフォリオに向け改革推進
～ 成長軌道への回帰



Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

各施策の進捗及び課題

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

①「ディスプレイ」関連事業の収益力強化

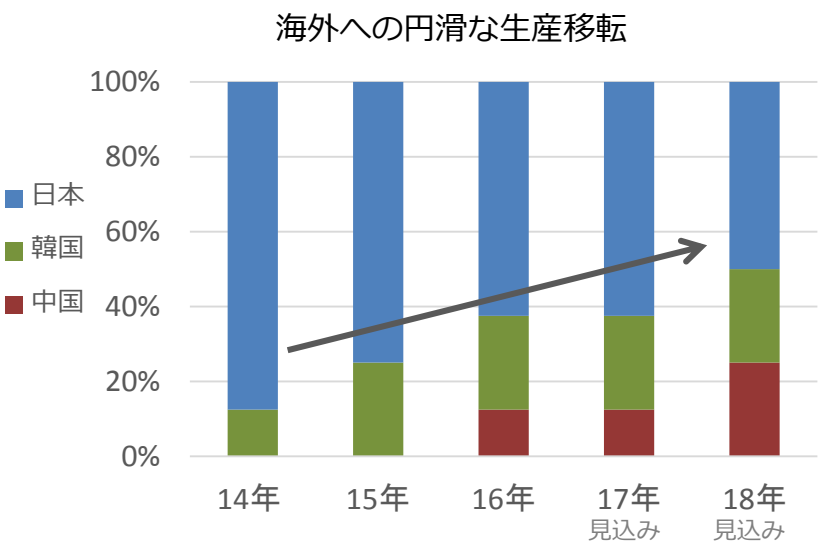
進捗

- 厦門の量産効果によるコスト改善
- 設備強健化を目的とする修繕、投資
- 中国事業強化（福州JV、厦門２期決定）
- 全社における生産性改善

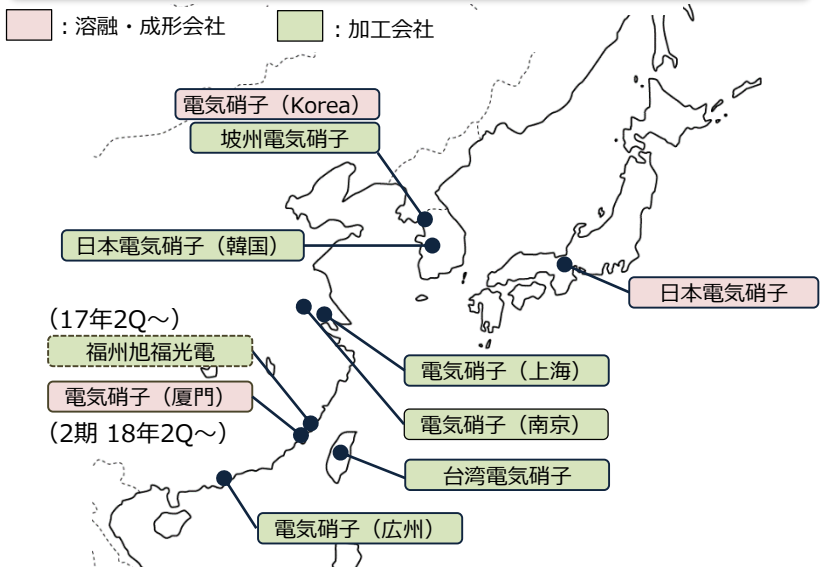
課題

- 引き続き中国市場に注力
- パネルメーカー各社の増産計画への対処

FPD用ガラス成形能力の日・韓・中比率推移



ディスプレイ事業の海外展開



Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

各施策の進捗及び課題

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

②「機能材料、光・電子、医療・耐熱・建築」関連事業の拡大 ― 1

（ガラスファイバ）

進捗

- M&A等による事業拡大(PPG欧州)
- 既存製品のシェアアップ

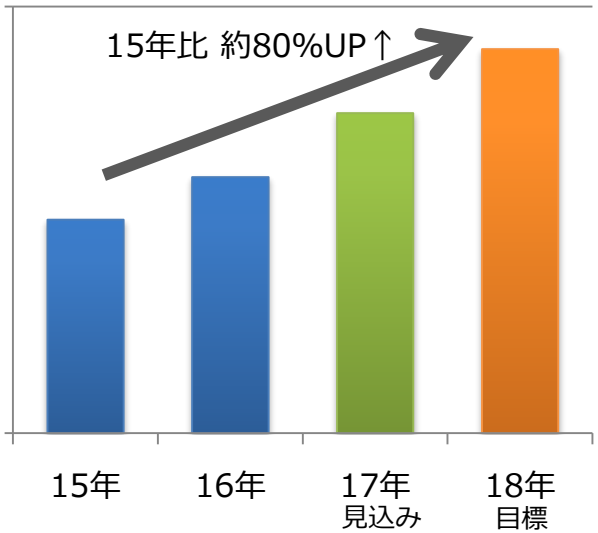
課題

- 売上1,000億円に向けた検討
- M&A・アライアンス戦略継続
- 製品開発・販路拡大(ロービングなど)

Electric Glass Fiber NL, B.V.

Electric Glass Fiber UK, Ltd.

売上成長イメージ



Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

各施策の進捗及び課題

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

②「機能材料、光・電子、医療・耐熱・建築」関連事業の拡大 ― 2

（光・電子、医療・耐熱・建築）

進捗

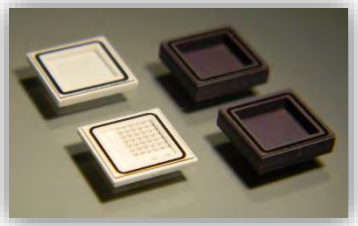
- 円高、市況悪化などの逆風
- アライアンス（NSマテリアルズ）
- 新規開発品が業績に寄与(WSG等)

課題

- M&A・アライアンス戦略継続
- 医薬用管ガラスの中国拡販
- 新規開発品の事業化と新規開発の推進

光・電子の新規開発品

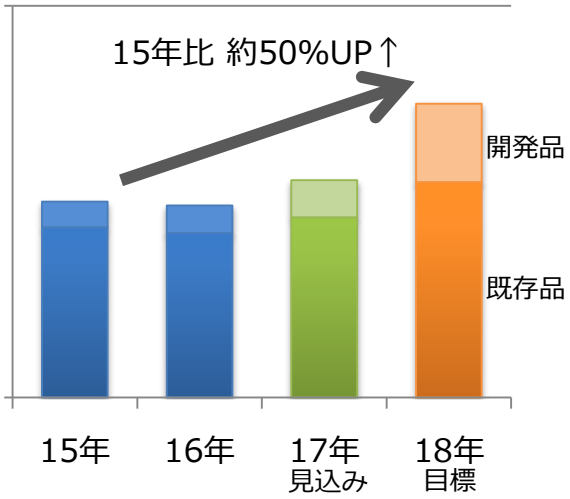
半導体用サポートガラス(WSG)



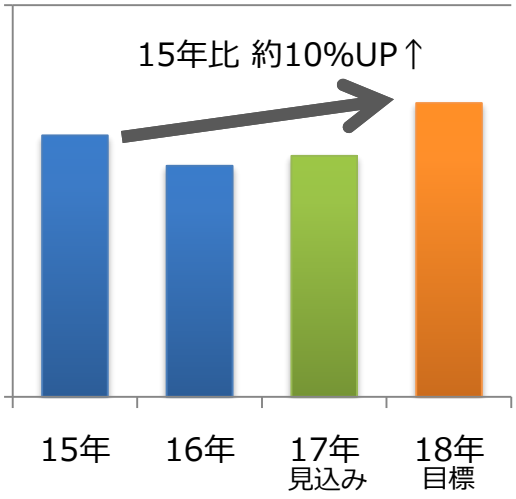
レーザーガラスフリットの使用例

売上成長イメージ

（光・電子）



（医療・耐熱・建築）



Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

各施策の進捗及び課題

GLASS FOR FUTURE 日本電気硝子

③研究開発の強化

進捗

- 新製品、新材料の開発
- 基礎技術研究: 国内外の大学とのコラボレーション推進
- 知的財産: ライセンスイン・クロスライセンスなどの実施

課題

- 独創的なガラスの特性と顧客ニーズとのマッチング
- 量産対応可能性の検証

磁性ガラス

超薄板ガラスを用いた黒色
銅メッシュタッチセンサーシート

2014年無機材料・冶金分野公開件数
（特許庁行政年次報告書2016年版）

順位	出願人名	公開数
1	JFEスチール	445
2	新日鉄住友	360
3	神戸製鋼所	244
4	旭硝子	149
5	住友金属鉱山	121
6	日本電気硝子	112
7	JX金属	100
8	三菱マテリアル	86
9	日立金属	82
10	トヨタ自動車	81
11	住友電気工業	80
12	UACJ	69
13	コーニング	63
14	パナソニック	57
15	太平洋セメント	56
16	デンカ	52
17	三菱重工業	49
18	東ソー	46
19	本田技研工業	45
20	日本碍子	45

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

各施策の進捗及び課題

④積極投資

進捗

- PPG欧州ファイバ事業買収
  1.08億ユーロ(約130億円)
- NSマテリアルズへの資本参加
  7.4億円
- 東旭とのJV
  7億人民元×40%(約45億円)

課題

- 欧州新拠点のシナジー具現化
- 量子ドット蛍光体関連新製品の開発
- 新加工工場のスムーズな立ち上げ、BOEへの販路の拡大

新たなM&Aやアライアンスの取り組みが進行中

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

日本電気硝子の概要

GLASS FOR FUTURE
日本電気硝子

主要な事業内容

電子・情報	薄型パネルディスプレイ（FPD）用	液晶ディスプレイ（LCD）用ガラス 有機ＥＬディスプレイ（OLED）用ガラス
	カバーガラス用	化学強化専用ガラス<Dinorex®>
	光関連	光通信デバイス用キャピラリー・フェルール 光通信デバイス用レンズ部品 非球面レンズ用硝材<マイクロプリフォーム>
	電子デバイス用	機能性粉末ガラス イメージセンサ用板ガラス 小型電子部品用管ガラス 蛍光体ガラス<ルミファス®>
	太陽電池用	太陽電池用ガラス
機能材料・その他	ガラスファイバ	機能樹脂用チョップドストランド 強化プラスチック用ロービング 自動車用チョップドストランドマット セメント強化用耐アルカリ性ガラスファイバ
	建築用	ガラスブロック 結晶化ガラス建材<ネオパリエ> 防火設備用ガラス<ファイアライト> 超薄板ガラス-樹脂 積層体<Lamion®> 超低反射膜付ガラス<見えないガラス®>
	耐熱用	超耐熱結晶化ガラス<ネオセラム> 調理器トッププレート用結晶化ガラス <StellaShine™> 耐熱ガラス<ネオレックス>
	医療用	医薬用管ガラス 放射線遮へい用ガラス<LXプレミアム>
	その他	照明用ガラス 魔法びん用ガラス ガラス製造機械

会社概要

社名	日本電気硝子株式会社
本店所在地	〒520-8639 滋賀県大津市晴嵐二丁目７番１号
創立	1949年12月1日
代表者	取締役会長　有岡雅行 社長　松本元春
資本金	32,155百万円
従業員数	連結5,849名（16年12月末）
事業内容	特殊ガラスの製品およびガラス製造機械の販売
事業場	大津、滋賀高月、能登川、 精密ガラス加工センター
営業所	大阪、東京
連結子会社	国内　12社 海外　14社 （マレーシア、韓国、中国、台湾、欧州等）

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

予想に関する留意事項

◆ 本資料に記載されている業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいて作成されたものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。

◆ 実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

GLASS FOR FUTURE

日本電気硝子

（お問い合せ）

日本電気硝子株式会社
総務部広報・ＩＲ担当

TEL：077-537-1702（広報・IR担当直通）
http://www.neg.co.jp

Copyright ©2017 Nippon Electric Glass Co., Ltd.